

# 学生便覧 2026年度

**メディア学部**  
メディア情報学科  
ニューメディアコース

B2026-7-1

---

## 目次

I	教育研究上の目的.....	2
II	学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）.....	2
III	教育課程編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー）.....	2
IV	授業科目について.....	2
V	授業科目の単位と認定.....	3
VI	卒業に必要な単位について.....	3
VII	履修制度および進級条件について.....	4
VIII	授業科目の学年配当と履修すべき単位数.....	6
1.	全学部共通基盤科目群.....	6
2.	外国語科目群.....	9
3.	キャリア形成科目群.....	11
4.	専門基礎科目群.....	12
5.	専門科目群.....	13
(1)	専門科目群Ⅰ.....	13
(2)	専門科目群Ⅱ.....	15

## I 教育研究上の目的

メディア学部は、メディア学に関連する学識を深め、クリエイティブ系実践教育とエンタテインメント・ビジネス研究により、メディア産業が必要とする創造的な人材を養成する。

## II 学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）

メディア学部メディア情報学科は、所定の単位を修得し、かつ以下に該当すると判断した場合に、学士（メディア情報）の学位を授与します。

1. メディアリテラシーや情報リテラシーを身に付け、主体的に理解して活用することができる。
2. メディア産業の現状と変化についての理解に基づき、適切かつ戦略的に自身のキャリアをデザインすることができる。
3. 社会人として必要な協調性を身に付け、集団で作品を生み出す作業に関する知識と経験を活かして、対話的・実践的に行動することができる。
4. 修得した技術や抽象概念を言葉やカタチに具現化する能力を身に付け、さらに文化的または経済的価値を付加することができる。
5. グローバル化と多様化が一層進展する社会を捉える視点を身に付け、国内外を問わず幅広く活動することができる。
6. 正答のない課題を解決する能力と未だ存在しないものを新たに創造する能力を身に付け、クリエイティブな活動に自発的に取り組む向上心とチャレンジ精神を持って行動することができる。

## III 教育課程編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー）

メディア学部 メディア情報学科では、教育研究上の目的及び学位授与方針に基づき、メディアとテクノロジーが共進化し、グローバル化と多様性が急速に進展する時代において、クリエイティブ性を持って活躍できる人材を育成するため、以下に掲げる方針によりカリキュラム（教育課程）を編成します。

1. クリエイティブ性の基礎となる文理融合型リベラルアーツとして、幅広い教養、新たなリテラシー及び総合的な洞察力を身に付けるため、全学部共通基盤科目群を設置する。
2. 語学力と国際的教養及び実践的なコミュニケーション能力を身に付けるため、外国語科目群を設置する。
3. メディア産業での就職及び競争力の獲得を目指し、卒業後の社会生活の充実、持続的なキャリア形成や生涯学習に資する意識形成をはかり、主体的・自律的な学修方法を修得するため、ポートフォリオ作成を含むキャリア形成科目群を設置する。
4. コースあるいは専門分野の選択にかかわらず必要な知識や技能、および専門分野の基礎知識を身に付け、より広い視野からメディアと情報について考えるため、専門基礎科目群を設置する。
5. 実践力と総合力を体系的に身に付け、専門分野を深く学ぶための基盤（学士専門力）を形成するため、専門科目群Ⅰを設置する。
6. 専門的な知識の応用と実践をはかるため、ゼミ研究・実践に関する科目で構成する専門科目群Ⅱ（ゼミ研究・実践）を設置する。
7. アセスメント・ポリシーに基づく学修アセスメント・プランを提示し、ディプロマ・ポリシーに示す能力の修得状況及び学生の成長に伴う達成度を客観的に測定、評価する。

以上の教育課程の編成に基づき、各授業内容に応じて、知識の修得を目的とする「講義」、知識や理論を組み合わせ実践力を養うことを目的とする「演習」、事象の検証や実践的な応用、技術や技法の修得を目的とする「実習」、「実技」を取り入れた授業形態を採用します。また、社会のニーズを踏まえた教育を展開することができるよう、主に専門科目群に実務家教員を配置します。さらに、合理的な授業人数の調整やICTを活用した教育方法を導入し、より効果的な教育を実施します。

## IV 授業科目について

メディア学部メディア情報学科における授業科目は、全学部共通基盤科目群、外国語科目群、キャリア形成科目群、専門基礎科目群、専門科目群Ⅰ・Ⅱで形成する。

## V 授業科目の単位と認定

本学は単位制を採用している。単位制とは、一つひとつの授業科目に一定の基準により定められた単位があり、履修した授業科目に対して、試験もしくはその他の方法により学修評価をしたうえで、その単位を認定する制度である。

単位の認定は、S・A・B・C 4段階の評価により行い、F評価は単位を認定しないものとする。なおN・Hは、単位振替により単位を認定したことを表す。

## VI 卒業に必要な単位について

卒業に必要な単位は、次の表に示すとおりである。

系列	学部・学科	メディア学部 メディア情報学科
	必要修得単位数	
全学部共通基盤科目群		19
外国語科目群		4
キャリア形成科目群		13
専門基礎科目		17
専門科目群 I		20
専門科目群 II		10
各科目群に指定された最低修得単位数以外に、全ての科目群または他学部のオープン科目より選択必修。 ※ ただし、他学部のオープン科目は 20 単位までを上限として卒業要件単位数に含めることができる。		41
計		124

## VII 履修制度および進級条件について

### (1) 各コースにおける学びの構成

メディア学部では、学生が自身の関心や将来像に応じて専門性を高めていけるよう、コースごとに学びの構成を定めている。

ニューメディアコース（メディアアーツ・メディアテクノロジー・メディアデザインの3分野）では、それぞれの専門領域に関連する授業科目を、専門基礎科目群、専門科目群Ⅰおよび専門科目群Ⅱの中から自由に組み合わせ、4年間を通じて学修する。

映像芸術コース（メディア分野、エンタメ分野、ビジネス分野）では、各分野の専門性に応じた授業科目を、専門基礎科目群、専門科目群Ⅰおよび専門科目群Ⅱの中から選択し、体系的に4年間で学修する。

### (2) 授業実施キャンパスについて

ニューメディアコースは千葉東金キャンパスを、映像芸術コースは東京紀尾井町キャンパスをそれぞれ主たる教育拠点とし、各コースの特性に応じた環境において授業を実施する。

なお、一部の授業については、教育内容や授業形態等に応じて、主たるキャンパス以外で実施される場合がある。

### (3) 履修登録単位数の上限

履修登録できる単位数は、年間で原則42単位以下（2年次のみ46単位）である。

ただし、GPAが2.0以上の場合には、学業成績が良好であることを踏まえ、年間49単位までの履修を認めている。

なお、各クォーターの履修登録単位数は16単位を上限とし、SSおよびWSについては、それぞれ6単位を上限とする。

### (4) 進級条件

進級条件は、各学年への進級にあたり、それぞれ定められている。進級にあたっては、以下の条件を満たす必要がある。

2年次に進級するためには、1年次の必修科目のうち4単位以上を修得し、かつ合計16単位以上を修得していなければならない。

3年次に進級するためには、1年次の全必修科目を含め、かつ合計46単位以上を修得していることが必要である。ただし、1年次の必修科目のうち未修得科目が2科目以下の場合には、46単位に満たない場合であっても、進級を認めることがある。

4年次に進級するためには、82単位以上を修得していなければならない。ただし、GPAが2.0以上の場合には、82単位に満たない場合であっても進級を認めることがある。

〈必修科目および推奨科目，年次別で修得することが望ましい単位数の目安〉

(ニューメディアコース)

学年	必修科目および推奨科目，単位数の目安
1年次	<p>全学部共通基盤科目群                      アカデミック・スキルズ ..... 1科目1単位 (必修)                      デジタルアプリA ..... 1科目2単位 (必修)                      デジタルアプリB ..... 1科目2単位 (選択)                      データサイエンス I ..... 1科目2単位 (必修)</p> <p>外国語科目群                      Fundamentals of English I・Oral Fluency I ..... 2科目4単位 (必修)                      日本語 I・日本語 II (外国人留学生・帰国生必修) ..... 2科目4単位 (必修)</p> <p>キャリア形成科目群                      基礎ゼミ IA・基礎ゼミ IB・基礎ゼミ IC ..... 3科目3単位 (必修)</p> <p>専門基礎科目                      メディア概論 ..... 1科目2単位 (必修)                      ニューメディア基礎 ..... 1科目2単位 (選択)                      映像概論 ..... 1科目1単位 (選択)                      サウンド概論 ..... 1科目1単位 (選択)                      デザイン概論 ..... 1科目1単位 (選択)                      メディアサイエンス ..... 1科目1単位 (選択)                      AIリテラシー ..... 1科目1単位 (選択)</p> <p>※指定された各科目群より修得した科目以外に 17 単位</p>
2年次	<p>外国語科目群                      日本語科目 (外国人留学生・帰国生必修) ..... 1科目2単位 (選択必修)</p> <p>キャリア形成科目群                      基礎ゼミ II A・基礎ゼミ II B・基礎ゼミ II C・基礎ゼミ II D ..... 4科目4単位                      (2科目2単位以上選択必修)                      資格取得プロジェクトA~H ..... 3科目6単位 (選択)</p> <p>※指定された各科目群より修得した科目以外に 34 単位</p>
3年次	<p>専門科目群 II                      プロジェクト研究A・プロジェクト研究B ..... 2科目4単位 (必修)</p> <p>キャリア形成科目群                      キャリアデザインA・B ..... 2科目4単位 (選択)</p> <p>※指定された各科目群より修得した科目以外に 20 単位</p>
4年次	<p>専門科目群 II                      プロジェクト研究C・プロジェクト研究D・プロジェクト研究E ..... 3科目6単位 (必修)</p> <p>※指定された各科目群より修得した科目以外に 6 単位</p>
卒業に必要な修得単位数 124 単位	

※卒業に向けた履修計画については，卒業要件124単位を満たす最低限の履修にとどめるのではなく，余裕を持った履修（概ね6～10単位程度の上積み）を行うことを推奨する。

## VIII 授業科目の学年配当と履修すべき単位数

## 1. 全学部共通基盤科目群

全学部、全学年の学生を対象として設置される科目である。クリエイティビティの基礎となる文理融合型リベラルアーツとして、幅広い教養、新たなリテラシー及び総合的な洞察力を身に付けることを目的とする。

※単位数に○印を付してある科目は必修科目

系列	カテゴリ	授業科目	年次および単位数				最低修得単位数	備考
			1年	2年	3年	4年		
全学部共通基盤科目群	大学での学びの基礎を固める	アカデミック・スキルズ	①				19単位 本科目群では、必修科目を含み、19単位以上修得のこと。	
		現象世界をつかむ	自然科学概論	2				
	生命現象の理解とその応用－生命科学		2					
	生物からみた環境の仕組み－生態学		2					
	食環境論		2					
	香りと環境		2					
	身体の理解		2					
	デジタル社会を切り拓く	デジタルアプリA	②					
		デジタルアプリB	2					
		情報セキュリティA	2					
		情報社会と情報倫理	2					
		人工知能論	2					
		データサイエンスI	②					
		データサイエンスII	2					
		モデル化とシミュレーション	2					
		プログラミングA	2					
		アルゴリズムA	2					
		情報システム論	2					
		統計学	2					
		データ分析の基礎(解析)	2					
データ分析の基礎(線形代数)		2						
インターネット配信	2							

系列	カテゴリ	授業科目	年次および単位数				最低修得単位数	備考
			1年	2年	3年	4年		
全学部共通基盤科目群	現代社会の課題に挑戦する	観光の現在と未来	2					
		ヘルスツーリズム	2					
		社会心理学	2					
		生活と文化	2					
		生涯スポーツ概論	2					
		スポーツ社会学	2					
		ボランティア論	2					
		コミュニケーションの基礎	2					
		域学共創プロジェクトA	2					
		域学共創プロジェクトB	2					
		域学共創プロジェクトC	2					
		域学共創プロジェクトD	2					
		域学共創プロジェクトE	2					
		域学共創プロジェクトF	2					
	域学共創プロジェクトG	2						
	域学共創プロジェクトH	2						
	域学共創プロジェクトI	2						
	域学共創プロジェクトJ	2						
	歴史をひもとく	史学概論	2					
		日本史を学ぶ	2					
		アジア史概論	2					
		現代史入門	2					
		房総の文化と歴史	2					
		映像メディア史	2					
		音楽史	2					
	社会の構造的変動をとらえる	政治学入門	2					
		経済学入門	2					
		社会と経営	2					
		社会と会計	2					
		マーケティング論	2					
		広告戦略論	2					
		社会学	2					
		社会調査	2					
法律学概論		2						

系列	カテゴリ	授業科目	年次および単位数				最低修得単位数	備考
			1年	2年	3年	4年		
全学部共通基盤科目群		日本国憲法	2					
		著作権	2					
		社会福祉学A	2					
		社会福祉学B	2					
		経営情報基礎論A	2					
	世界を創造する	世界遺産のいま	2					
		美学・芸術学	2					
		表象文化研究	2					
		世界の文学	2					
		演劇研究	2					
		古典芸能研究	2					
		文学を読む	2					
	知の知を追究する	教育学	2					
		心理学	2					
		基礎の数学	2					
		ジェンダー論	2					
		根拠への問いー哲学へのとびら	2					
		異文化適応論	2					
	心と身体 の充実をはかる	宗教学概論	2					
		倫理学概論	2					
		スポーツ科学A	1					
		スポーツ科学B	1					
		しゃべりのスキルUp I	2					
		Drug Action Science	2					
		症状に合わせた健康セルフケア	2					
		感染症とくすり	2					
		ハーブ・サプリメント・漢方薬	2					

## 2. 外国語科目群

語学力と国際的教養及び実践的なコミュニケーション能力を身に付けることを目的とする。

※単位数に○印を付してある科目は必修科目

系列	授業科目	年次および単位数				最低修得 単位数	備考
		1年	2年	3年	4年		
外国語科目群	Fundamentals of English I	②				4単位 本科目群では、必修科目を含み、4単位以上修得のこと。  ただし、外国人留学生・帰国生は、 「Fundamentals of English I」「Oral Fluency I」の代わりに「日本語I」「日本語II」および、「統合日本語III」から「専門日本語(異文化コミュニケーション)」までの中から、1科目2単位以上を修得のこと。  「日本語I」から「専門日本語(異文化コミュニケーション)」までの日本語科目は、外国人留学生・帰国生のみが履修できる科目である。	
	Fundamentals of English II	2					
	Oral Fluency I	②					
	Oral Fluency II	2					
	TOEIC Preparation A	2					
	TOEIC Preparation B	2					
	TOEIC Preparation C	2					
	TOEIC Preparation D	2					
	English for Specific Purposes A	2					
	English for Specific Purposes B	2					
	English for Advanced Studies A	2					
	English for Advanced Studies B	2					
	日本語I	②					
	日本語II	②					
	日本語III	2					
	統合日本語I	2					
	統合日本語II	2					
	統合日本語III	2					
	日本語アカデミック・ライティング	2					
	日本語アカデミック・スピーキング	2					
	社会と文化の日本語A	2					
	社会と文化の日本語B	2					
	ビジネス日本語I	2					
	ビジネス日本語II	2					
	キャリア日本語(就職)	2					
	キャリア日本語(進学)	2					
	専門日本語(福祉・介護)	2					
	専門日本語(ホテル・観光)	2					
専門日本語(文学・評論)	2						
専門日本語(異文化コミュニケーション)	2						
中国語I	2						
中国語II	2						

系列	授業科目	年次および単位数				最低修得 単位数	備 考
		1年	2年	3年	4年		
外国語科目群	韓国語I	2					
	韓国語II	2					
	スペイン語I	2					
	スペイン語II	2					
	ドイツ語I	2					
	ドイツ語II	2					
	フランス語I	2					
	フランス語II	2					
	ハンガリー語I	2					
	ハンガリー語II	2					
	ポーランド語I	2					
	ポーランド語II	2					
	チェコ語I	2					
	チェコ語II	2					
	日本語（言語知識）	2					指定された外国人留学生・帰国生のみ履修することができるが、卒業単位には含まれない。
	日本語（読解・聴解）	2					
	日本語A	2					
日本語B	2						
日本語C	2						
日本語D	2						
日本語E	2						

### 3. キャリア形成科目群

キャリア形成科目群では、円滑な学生生活を送るための基礎知識にはじまり、将来の職業を視野に入れたキャリアパス設計のための知識を学ぶ科目や、資格取得を目標にした科目を配置している。広く世界に目を向けるため、異文化理解と相互交流を目的とした海外研修科目を配置している。

※単位数の○印を付してある科目は必修科目

系列	授業科目	年次および単位数				最低修得単位数	備考
		1年	2年	3年	4年		
キャリア形成科目群	基礎ゼミIA	①				13単位	本科目群では、必修科目を含み、13単位以上修得のこと。  「基礎ゼミIIA」, 「基礎ゼミIIB」, 「基礎ゼミIIC」, 「基礎ゼミIID」の4科目から2科目2単位以上を修得すること。
	基礎ゼミIB	①					
	基礎ゼミIC	①					
	基礎ゼミIIA		1				
	基礎ゼミIIB		1				
	基礎ゼミIIC		1				
	基礎ゼミIID		1				
	メディア海外研修A	2					
	メディア海外研修B	2					
	キャリアデザインA		2				
	キャリアデザインB			2			
	資格取得プロジェクトA	2					
	資格取得プロジェクトB		2				
	資格取得プロジェクトC		2				
	資格取得プロジェクトD		2				
	資格取得プロジェクトE		2				
	資格取得プロジェクトF		2				
	資格取得プロジェクトG		2				
資格取得プロジェクトH		2					

## 4. 専門基礎科目群

コースあるいは専門分野の選択にかかわらず必要な知識や技能、および専門分野の基礎知識を身に付け、より広い視野からメディアと情報について考えることを目的とする。

※単位数の○印を付してある科目は必修科目

系列	授業科目	年次および単位数				最低修得単位数	備考
		1年	2年	3年	4年		
専門基礎科目群	メディア概論	②				17単位	本科目群では、17単位以上修得のこと。
	映像概論	1					
	デッサン基礎	2					
	音楽作品研究		2				
	ニューメディア基礎	2					
	サウンド概論	1					
	デザイン概論	1					
	メディアサイエンス	1					
	AIリテラシー	1					
	New Media and Communication	2					
	映像作品研究	2					
	メディアアーツ基礎演習A	2					
	メディアアーツ基礎演習B	2					
	サウンド基礎演習	2					
	デザイン基礎演習	2					
	ヴァーチャルリアリティ	2					
	ニューメディアビジネス	2					
表現基礎	2						
Webデザイン	2						

## 5. 専門科目群

### (1) 専門科目群 I

実践力と総合力を体系的に身に付け、専門分野を深く学ぶための基盤（学士専門力）を形成することを目的とする。

#### 【ニューメディアコース<千葉東金キャンパス>】

1年次の「メディア概論」「ニューメディア基礎」「映像概論」「サウンド概論」「デザイン概論」「メディアアーツ基礎演習A・B」「サウンド基礎演習」「デザイン基礎演習」を通して、多様なメディアに関する基本概念や基礎技術を学んだ後、主として2年次より「メディアアーツ」「メディアテクノロジー」「メディアデザイン」の各分野に必要な幅広い知識と専門技術を習得するための科目を配置している。

「メディアアーツ」分野では、「音楽理論IA・IIA・IB・IIB」「アニメーションI・II」「メディアアーツIA・IB・IIA・IIB」「DTM作曲I・II」「スタジオレコーディングI・II」「サウンドデザインI・II」「スタジオ番組」「Introduction to Digital Storytelling」などを配置している。

「メディアテクノロジー」分野では、「メディアテクノロジーA・B」「プログラミングI・II」「データベース」を配置している。

「メディアデザイン」分野では、「メディアデザインI・II・III」「生活文化デザイン」「Web・UIデザイン」「グラフィックデザインI・II」「イラストレーションI・II」「3DCG制作I・II・III」などを配置している。

「ニューメディア」を学習する学生は、全学部共通基盤科目群の「人工知能論」、キャリア形成科目群の「資格取得プロジェクトA～F」、専門基礎科目群の「ヴァーチャルリアリティ」「音楽作品研究」「映像作品研究」「Webデザイン」、などを併せて履修し、メディアの基礎能力を高めることを推奨する。

上記のように複数のメディア分野の科目が用意されており、学生は自分の将来の進路や志望する職業にあわせて横断的に科目履修を行い、複合的なメディア能力の獲得をめざすことを期待する。

系列	授業科目	年次および単位数				最低修得単位数	備考
		1年	2年	3年	4年		
専門科目群 I	映像編集		2			20単位	本科目群では、必修科目を含み、20単位以上修得のこと。
	アニメーション I		2				
	アニメーション II		2				
	音楽理論 IA	1					
	音楽理論 IIA	1					
	音楽理論 IB	1					
	音楽理論 IIB	1					
	映像制作基礎	2					
	メディアアーツ IA		2				
	メディアアーツ IB		2				
	メディアアーツ IIA		2				
	メディアアーツ IIB		2				
	ポストプロダクション A		2				
	ポストプロダクション B		2				
	DTM作曲 I		2				
	DTM作曲 II		2				
スタジオレコーディング I		2					
スタジオレコーディング II		2					

系列	授業科目	年次および単位数				最低修得 単位数	備 考
		1年	2年	3年	4年		
専門科目群 I	サウンドデザインI		2			20単位	
	サウンドデザインII		2				
	スタジオ番組		4				
	映像制作		4				
	アニメーション制作		4				
	音楽制作			4			
	Introduction to Digital Storytelling		2				
	English Through Video Blogging (Vlogging)		2				
	Introduction to Documentary Filmmaking		2				
	メディアテクノロジーA		2				
	メディアテクノロジーB		2				
	プログラミングI		2				
	プログラミングII		2				
	データベース		2				
	メディアデザインI		2				
	メディアデザインII		2				
	メディアデザインIII		2				
	生活文化デザイン		2				
	Web・UIデザイン		2				
	グラフィックデザインI		2				
	グラフィックデザインII		2				
	イラストレーションI		2				
	イラストレーションII		2				
	3DCG制作I		2				
	3DCG制作II		2				
	3DCG制作III		2				
	メディアデザイン制作A	4					
	メディアデザイン制作B	4					
	メディアデザイン制作C	4					
	メディアデザイン制作D	4					
	美術館連携プロジェクトA	4					
	美術館連携プロジェクトB	4					
美術館連携プロジェクトC	4						
美術館連携プロジェクトD	4						

## (2) 専門科目群Ⅱ

専門的な知識の応用と実践をすることを目的とする。

※単位数の○印を付してある科目は必修科目

系列	授業科目	年次および単位数				最低修得単位数	備 考
		1年	2年	3年	4年		
専門科目群Ⅱ	プロジェクト研究 A			②		10単位	本科目群では、必修科目を含む10単位以上修得のこと。
	プロジェクト研究 B			②			
	プロジェクト研究 C				②		
	プロジェクト研究 D				②		
	プロジェクト研究 E				②		